

OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students



プロフィール (Profile)

氏名 (Name) A.I
所属 (School) 工学研究科 電子・数物系専攻
学年 (Grade) 修士 2 年
留学先 (Name of overseas institution)
モナシュ大学 (オーストラリア)
留学期間 (study abroad period)
2018/8/10~2018/9/9
記入日 (Date) 2018/10/8

留学レポート Study Abroad Report

このたび、メルボルンのモナシュ大学にて約 4 週間の短期留学に行ってきましたので報告させていただきます。

留学の経緯

私は修士 2 年で、来年から社会人です。学部の時からずっと留学したいと思っていましたが、なかなか挑めず、友達にこのプログラムを教えてもらってやっと応募してみようと決めました。就職先も決まっていたが、外国の文化の違い、プレゼンテーションの仕方を学ぶことや、ホームステイをすることにとっても魅力を感じ、また学生の時しか体験できないと思い、研究はいったんお休みして、行くことを決めました。

事前準備

初めての留学ということもあり、日常会話のフレーズなど Youtube などを使って勉強していました。今思えば web 英会話などで実践しておけばもっとコミュニケーションが取れたのではないかと思います。荷物は、ネットで調べると現地は日本の 3 月と書いていたので信じてセーター少しとスウェット、薄手の上着しか持っていきませんでした。現地は例年よりも寒かったらしく、現地で裏起毛の服を買いました。行く前は気温を調べて対策することをおすすめします。

モナシュ大学

初めの 1 週間はクレイトンキャンパス (シティから離れたところ) にいました。ちょうど冬の学際で、クラスメイトとサイレントディスコに参加したりダンスしたりしました。想像していたのと違いましたがとても楽しかったです。クレイトンキャンパスは大学の中にお寿司屋さんいろいろなレストランがありました。お昼ご飯はそこで買うのもいいと思います。

次の週からはシティキャンパスでした。それも 2 つあって両方行きましたが一つのキャンパスはとても素敵な建物の 7 階にありました。テラスもあって休み時間くつろいでいました。コーヒーも淹れ放題でした。駅から近く回りは観光スポットがたくさんありました。

授業は朝 9 時から夕方 4 時までで長いですが、グループワークでクラスメイトと話し合うことやプレゼンが多く、飽きることはなかったです。むしろ学ぶことがたくさんあって復習が大変でした。中国の留学生はみんなすごく賢くてたくさん話すので、ついていくのに必死でした。初めの二週間で帰ってしまったのはさみしかったです。そのあとは日本人で、休み時間気を抜くと日本語でしゃべってしまうので、英語をしゃべるように努力していました。

私はプレゼンがとても苦手だったのですが、授業を通して伝え方を学んだり実践で回数を重ねたりして、だんだん大勢の前でしゃべるのが苦じゃなくなってきました。これを研究発表や仕事でも生かしたいと思います。

放課後・休みの日

クレイトンでは、大学が広いので散策をしたり、バスに乗っておしゃれなカフェに行ったりしていました。バスに少し乗るとメルボルン大きなショッピングセンターのチャドストーンがあり、そこに言って買い物している人もいました。

シティでは本当にいろいろなお店がたくさんあって、いろいろな国の料理を食べました。ギリシャ料理が特に美味しかったです。また冬はナイトマーケットにも行きました。8 月の毎週水曜日に開催されるらしく、にぎやかでいろいろな食べ物もあってとてもおすすめです！お肉がおいしいです。

